

エアロセンスの物流関連活動紹介

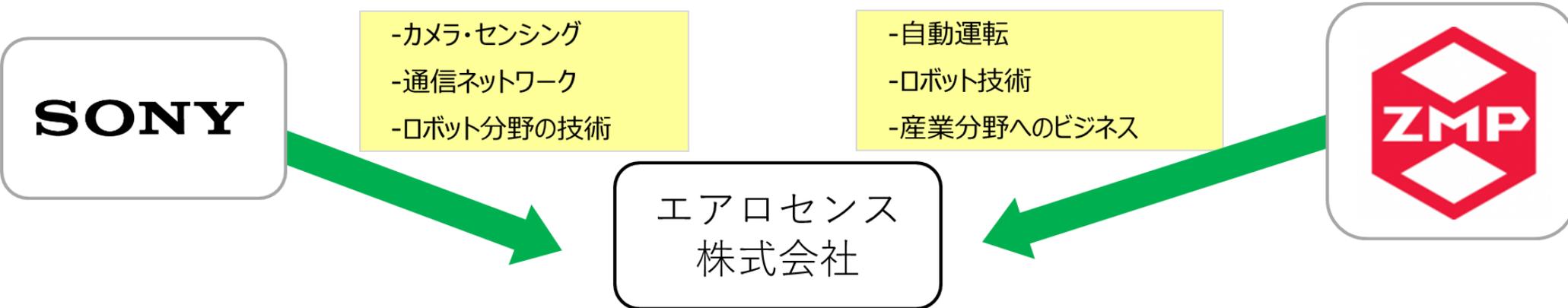
第 1 回物流分科会



2017年10月4日

エアロセンス株式会社
Aerosense Inc.

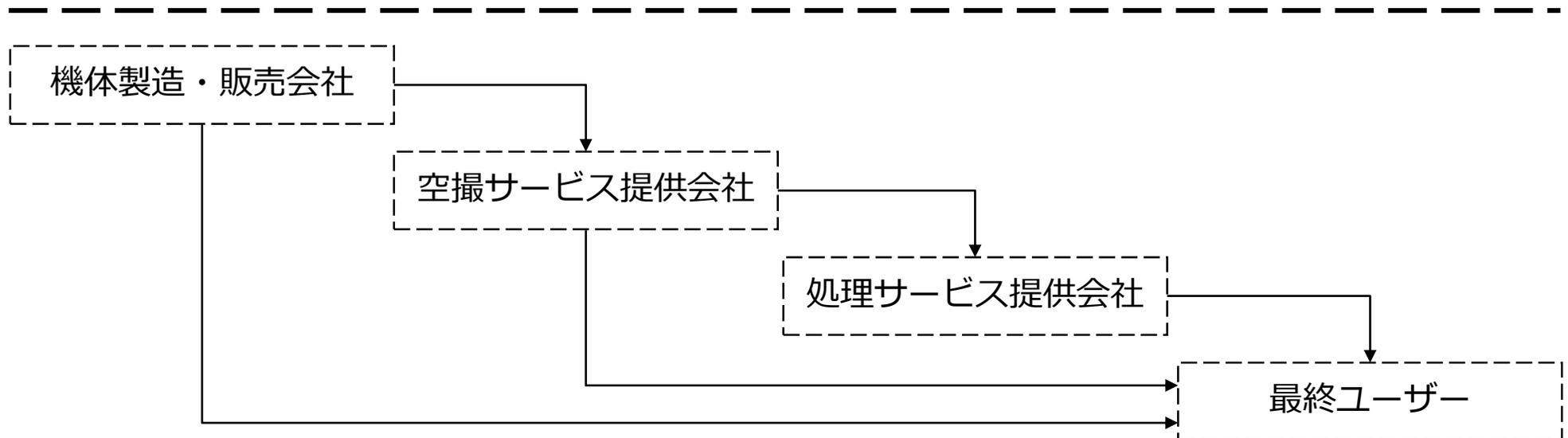
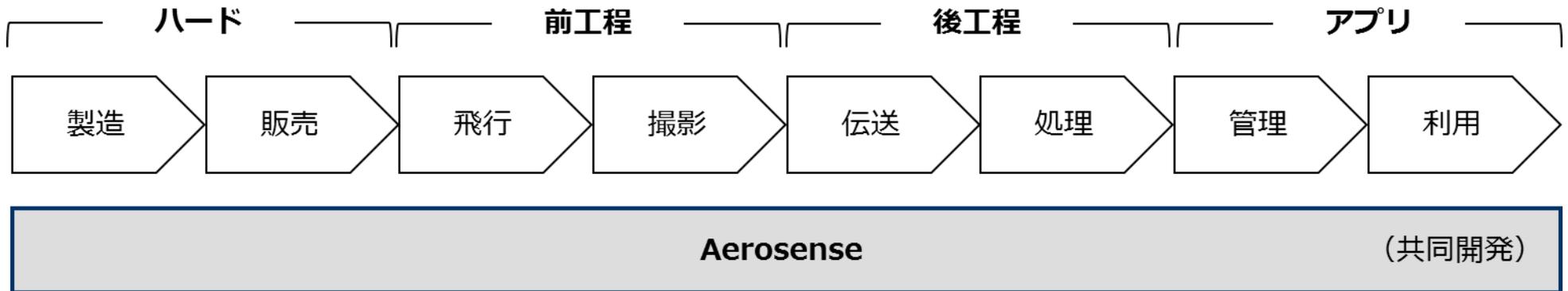
◆ エアロセンスは、ソニーとZMPの合併会社で、それぞれの強みを活かしています。



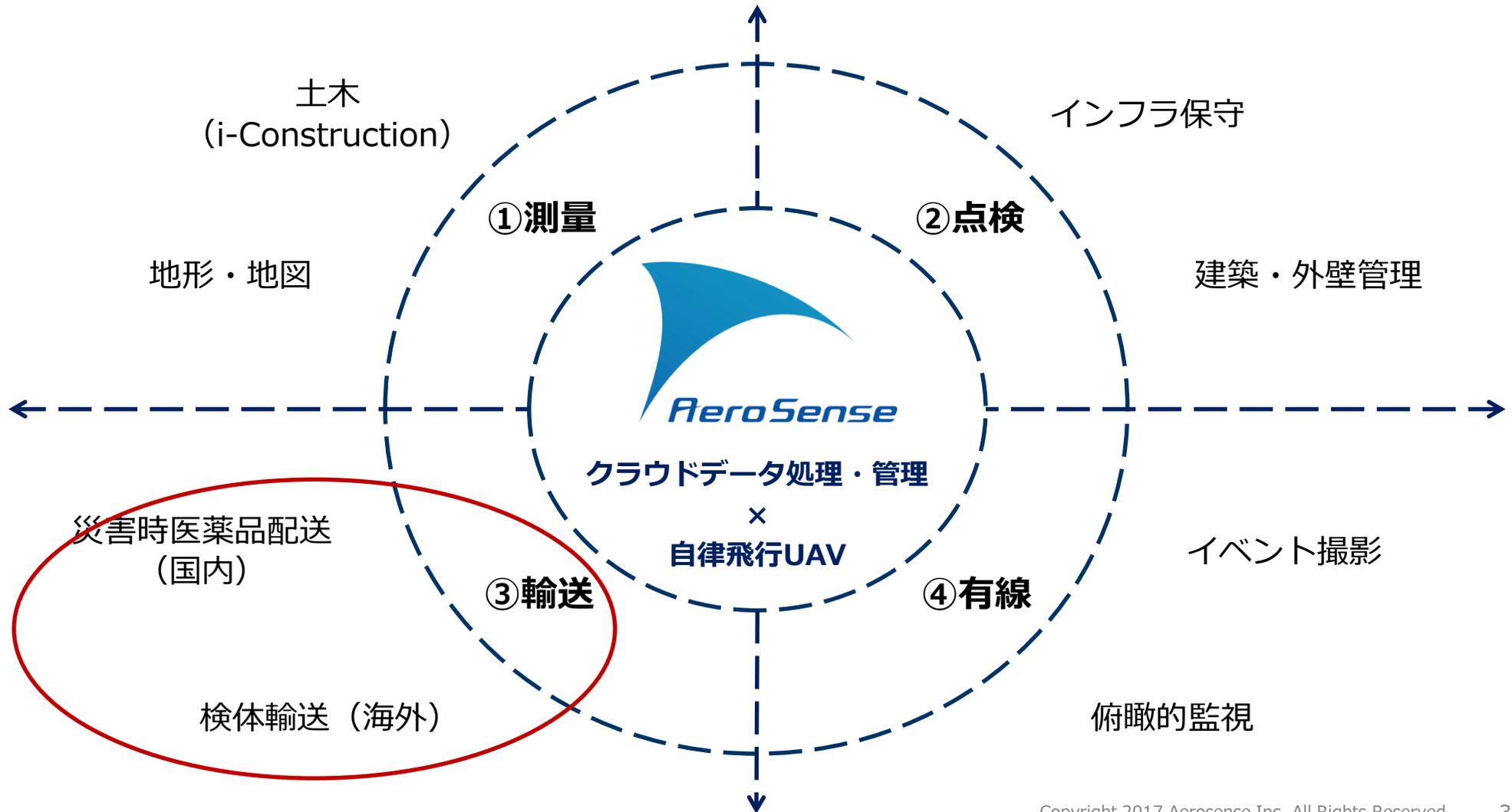
事業内容 : 産業用UAVによる計測プラットフォームの開発・製造及びソリューションの提供
所在地 : 文京区小石川5-41-10
設立日 : 2015年8月3日
資本金 : 2.5億円、資本準備金 : 2.5億円
出資比率 : ソニー(株) 50.01%, (株)ZMP 49.99%
役員体制 : 代表取締役 谷口 恒
取締役 佐部 浩太郎
取締役 嶋田 悟
取締役 小田島 伸至
監査役 中川 隆之

差別化ポイント

- ◆ 自社で機体を開発・運用することで、どこよりも安全な運用を実現し、自社でデータ処理・管理することで、**ワンストップ**でお客様の課題に最適なソリューションを提供。



◆ 当社の自律型ドローンプラットフォームを核に、お客様と共に新たな価値を創造。



③輸送：VTOL（Regional Delivery）

◆ JICAとザンビアにおける「ドローンを用いた物流サービスの普及促進事業」開始。

地方部での医薬品輸送の従来手法（提供：NCGM）



Before:

エアロセンス製の自律型無人航空機システム：滑走路及び操縦者は不要



After:



VTOL flight test at Popota, Zambia

離島間の飛行実験@竹富島→石垣島 (2017/3/2)



③輸送：マルチコプター（Last One Mile）

＜災害時医薬品配送実験@福岡市＞

（マルチコプター型：2016/10/24）



＜僻地輸送実験@北九州市＞

（マルチコプター型：2016/11/16）



私たちは、自律型無人航空機(UAV)とクラウドサービスを
組み合わせた産業用ソリューションの提供を通じて、
より効率的な観察、測量、管理、物流等を実現し、
環境に配慮した安心して暮らせる社会の実現に貢献していきます。

A large, light blue version of the AeroSense logo is positioned behind the main text. It features the same stylized wing shape and the text "AeroSense" in a light blue font.

AeroSense

<http://www.aerosense.co.jp>